业野白梅町

▲四条大宮



太泰広隆寺





月

出

此山

RANDEN
The Comings and Goings on

a KYOTO Tram



行けますよ。どこまでだってるの電車に乗れば

京

市

街

を

走

3

面

電

車

福

気

道

線

(通称ら

んでん

を

舞台に

が

幻

に交錯する





監督:鈴木卓爾 音楽:あがた森魚

企画・プロデュース: 西田宣善 プロデューサー: 田村由美 鈴木卓爾 協力プロデューサー: 山本起也 監督補: 浅利 宏 ラインプロデューサー: 小川勝広 制作協力: 北白川派 脚本: 浅利 宏 鈴木卓爾 撮影: 鈴木一博 録音: 中山隆匡 照明: 浅川 周 美術: 嵩村裕司 編集: 鈴木 歓 ヘアーメイク・スタイリスト: こやまあやこ 衣裳: 杉浦さつき 京都造形芸術大学学生スタッフ 特別協力: 京福電気鉄道株式会社 東映京都撮影所 右京じかん 後援: 京都市 配給・宣伝: ミグラントバーズ マジックアワー 製作: ミグラントバーズ オムロ 京都造形芸術大学 2019年 | HD | 1:1.85 | 114分 © Migrant Birds / Omuro / Kyoto University of Art and Design 〈北白川派映画第6弾〉



世界的名作映画は生ま 嵐電沿いの映画撮影所 れてきた

ら、多くの映画俳優やスタッフも嵐電を利用してきた。 撮影所で生まれてきたのである。 国際映画祭パルム・ドール) などが、嵐電沿 衣笠貞之助監督 『地獄門』 (一九五三年、第7 国際映画祭金獅子賞)、溝口健二監督『雨月 日本映画への世界の目を集めるきっかけとなった、黒 大映、東宝、日活などの撮影所が集中していたことか 映画の撮影が行われている。既に無くなったが、他にも 多く造られ、東映京都撮影所、松竹撮影所では今日も まれているその沿線には、映画創成期より撮影所が数 ている。地元の人々や世界中から訪れる観光客に親し 京福電気鉄道嵐山線(通称「嵐電=らんでん」)は走っ 九五三年、第14回ヴェネツィア国際映画祭銀獅子賞)、 澤明監督 『羅生門』 (一九五〇年、第12回ヴェネツィア 日本映画隆盛の時代に、国際映画祭に登場し戦後の 京都市の西に、四条大宮、嵐山、北野白梅町を結ぶ 物語(一 回カンヌ

な舞台として撮影が行われた。 映画『嵐電』は、東映京都撮影所とその周









す。他所の世界からやって来て、 るのかもしれないと妄想します。 の身は、そちらでは現在行方不明となってしまってい ひょっとしたら、元々どこかに暮らしていたはずのこ し方行く末」の感覚が不意に分らなくなります。 ます。空は時に澄み、時に霞み、深く広く感じま 東と西と北が山に囲まれた中に、 箱庭のように詰まって この街にいると、「来

Migrant Birds / Omuro / Kyoto University of Art and Design

に大通りを並走したりし あらし)と、電(いなづま)という文字を持ったこの そこから立ち上がる、 この街の中を、 運んでいます。嵐電がすれ違うように、互いに偶然 交差を繰り返すたび、 いるものも丸ごと運んでいます。誰かに対する想い すれ違い走り続けている小さな電車「嵐電」。嵐 掴みたいと思いました。 線路を走っていたかと思うと、自動車と一緒 人を運ぶという事は、 生態系を黙々と移動する生命のよう 嵐のように電のように、 ひっきりなしに人を運ん 瞬の光景を真冬の一 きっとその人の抱え 監督 鈴木卓爾



森 淑子 早川 聡 沖 正人 水上竜士 監督:鈴木卓爾 音楽:あがた森魚 特別協力:京福電気鉄道株式会社 東映京都撮影所 右京じかん 製作: ミグラントバーズ オムロ 京都造形芸術大学 制作協力: 北白川派 配給・宣伝: ミグラントバーズ マジックアワー 2019年 | HD | 1:1.85 | 5.1ch | カラー | 114分

www.randen-movie.com 🖪 @randenmovie

5.24[金] 嵐電がその先へと走り出す!!

四条扇丸下»西侧COCON扁丸3F **2** 075 (353) 4723 6月公開